



つなかり



「南予地区地域学校協働活動推進員等情報交換会」

6月13日(木)に「南予地区地域学校協働活動推進員等情報交換会」がオンラインで開催されました。

南予教育事務所では、以前、地域学校協働活動推進員等(地域コーディネーターを含む)対象の研修会を開いていましたが、コロナ禍を挟み、近年は開催していませんでした。昨年度末、より多くの方が参加できるように開催方法をオンラインにして、久しぶりに開催しました。その会を受けて、今年度の第1回目を行いました。

今回は、前回の情報交換会で話題になった「年間活動計画」について、3名の方に事例発表していただきました。活動履歴を残したり、全学年全教科の地域との関わりを1枚にまとめていたり、手書きでメモをしたりと、いろいろな方法で年間活動を「見える化」されていました。それをもとに、学校と地域学校協働活動推進員と地域が情報共有を行い、計画的に活動を進められていました。

事例発表後は、4~5名のブレイクアウトルームで情報交換を行い、最後に全体で意見交換を行いました。

(情報交換会終了後のアンケートの一部です。)

気楽に話げできました。

こういう会を続けていてほしいです。

もう少し、学校サイドとコーディネーターとボランティアさんとが気持ちよく取り組める環境作りから行った方がいいのかな?とも考えています

市が違ふけれど、やっていることや悩みは似ているものだと感じました。会えたら1番よいですが、Zoomを有効活用して気軽に参加できる環境だからこそ出会えたとも思います。ありがとうございました。



年間計画の具体的な使い方、扱い方を理解することができました。具体的実践例は、参考になりました。

教員の働き方改革の推進に協力したいです。

推進員と学校が相談して年間計画を作り上げることが素晴らしいです。計画段階に推進員が入っている仕組みが良いと思いました。さらに、それを公民館と共有していることが参考になりました。

今年度は、このような情報交換会を3回予定しております。オンラインではありますが、より多くの方にご参加いただき、つながってほしいと考えております。地域学校協働活動にご興味のある方、ぜひ、ご参加ください。

【地域とともにある学校】【学校を核とした地域づくり】をみんなで目指しましょう!!